

## 景況調査票

(2023年7-9月期)

一記入上のお願いー

ご回答に当たっては、 内にご記入ください(直接○をつける設問を除く)。

調査票は両面**4ページ**になっています。

### <企業概要>

業種、取扱品目、従業者数(パート・アルバイトは除く)、創業年(西暦)をお答えください。  
(複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。)

業種	取扱い品目	従業者数	創業年(西暦)

(1) 売上高 (この設問については**建設業**の方はお答えいただく必要がありません。)

売上高は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

- ①20%以上増加 ②10~20%未満増加 ③10%未満増加  
④10%未満減少 ⑤10%以上減少

(1) 7-9月実績	(1) 10-12月見通し

(2) 受注額 (この設問については**建設業**の方だけお答えください。)

受注額は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

- ①増加 ②あまり変わらない ③減少

(2) 7-9月実績	(2) 10-12月見通し

(3) 採算水準

採算水準はどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

- ①黒字 ②収支トントン ③赤字

(3) 7-9月実績	(3) 10-12月見通し

(4) 資金繰り

(イ) **非公開**

(ロ) 7月から9月までの資金繰りは4月から6月までに比べてどうですか。

- ①楽になった ②あまり変わらない ③苦しくなった

(ハ) 10月から12月までの資金繰りは7月から9月までに比べてどうなるでしょうか。

- ①楽になる ②あまり変わらない ③苦しくなる

(4)	
(イ)	
(ロ)	
(ハ)	
(イ)	
(ロ)	

(5) 借入れ

(イ) **非公開**

(ロ) 7月から9月までの民間金融機関からの借入れのしやすさは4月から6月までに比べてどうですか。

- ①容易になった ②あまり変わらない ③難しくなった ④該当なし

(5)	
(イ)	
(ロ)	

(6) 販売価格

貴社の主な商品(製品、サービス)の販売価格(受注価格)は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

- ①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(6) 7-9月実績	(6) 10-12月見通し

(7) 仕入価格

貴社の仕入価格(原材料、部品、商品、燃料など)は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

- ①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(7) 7-9月実績	(7) 10-12月見通し

(8) 設備投資

設備投資について、7月から9月までに実施しましたか。また、10月から12月までに予定はありますか。

- ①実施した(実施予定あり) ②実施せず(実施予定なし)

(8) 7-9月実績	(8) 10-12月予定

(9) 経営上の問題点

当面の経営上の問題点について、最も困っているものを次のうちから**一つ**選んでください。

- ①売上(受注)の不振 ②利益の減少 ③原材料高 ④求人難  
⑤設備(店舗等を含む)の不足・老朽化 ⑥代金回収条件の悪化 ⑦代金支払条件の悪化  
⑧借入難 ⑨その他( ) ⑩特に問題なし

(9)	
-----	--

(10) 業況判断

(イ) 貴社の業況はどうですか。

7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

- ①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない  
④やや悪い ⑤かなり悪い

(10)	7-9月実績	10-12月見通し
(イ)		

(ロ) **非公開**

(10)	
(ロ)	

(ハ) **非公開**

(10)	7-9月実績	10-12月見通し
(ハ)		

(11) 雇用

**従業員(経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む)を雇っている方にお聞きします。**

(イ) 現在の従業員数は、1年前(2022年9月)と比べてどうなりましたか。

- ①増加した ②変わらない ③減少した

(11)	
(イ)	

(ロ) **前問(イ)で「①増加した」と回答された方**はその理由をA群から、「**③減少した**」と回答された方は理由をB群から、よく当てはまると思うものを**三つまで**選び、回答欄に番号をご記入ください。

<A群 増加した理由>

- 1 受注・販売が増加
- 2 受注・販売が増加見込み
- 3 新事業・新分野に進出
- 4 工場・店舗・営業所等を新設
- 5 将来の人手不足への備え
- 6 新技術・設備導入への対応
- 7 技能継承のため(従業員の高齢化への対応)
- 8 業務の一部を内製化
- 9 出産、育児休業等を取得する従業員の補充
- 10 その他( )

<B群 減少した理由>

- 1 1 受注・販売が減少
- 1 2 受注・販売が減少見込み
- 1 3 事業分野を縮小
- 1 4 工場・店舗・営業所等を閉鎖
- 1 5 設備増強や業務効率化により人手を補えた
- 1 6 転職者の補充人員を募集したが採用できず
- 1 7 定年退職者の補充人員を募集したが採用できず
- 1 8 業務の一部を外注化
- 1 9 もともと人員が過剰
- 2 0 その他( )

(11)	(A)			
(ロ)				

(11)	(B)			
(ロ)				

アンケート票は4ページ(①~④)あります。裏面にお進みください。  
※自由記入欄も裏面にございます。

裏面へ

(h) 現在の従業員数は、最近の営業状況と比べてどうですか。

- ①不足である ②やや不足である ③適正である ④やや過剰である ⑤過剰である

(11)	
(h)	

(i) 前問 (h) で「①不足である」「②やや不足である」と回答された方にお聞きします。

(A) 人手不足は貴社にどのような影響を与えていますか。該当するものすべての番号に○をつけてください。

- 人手を確保するために賃金を上げている
- 人手が足りず、需要の増加に対応できない
- 人手が足りず、売り上げが減っている
- 売り上げの減少や人件費の上昇で事業の継続に支障が出ている
- ほとんど影響はない

(B) 今後、人手不足にどのように対応しようとお考えですか。該当するものすべての番号に○をつけてください。

- 賃金の引き上げ
- 増員(パート・アルバイトを含む)
- 残業の増加
- 仕事のプロセス(段取り)の効率化
- 従業員の多能化・兼任化
- 仕事の機械化・IT化
- 仕事の外注化
- 仕事(受注)量の絞り込み
- 効果的な手段が見当たらない

(h) 今後、従業員数についてはどのような方針をおもちですか。

- ①増やす ②現在の水準を維持する ③減らす

(11)	
(h)	

## (12) 賃金

(i) 非公開

**従業員(経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む)を雇っている方にお聞きします。**

(a) 従業員の給与水準(注)についてお聞きします。2023年9月の給与水準は、(a)1年前(2022年9月)と比べてどうなりましたか。また、(b)1年後(2024年9月)の見通しは、2023年9月と比べてどうでしょうか。

(注) 定期昇給や昇格・降格による変動を除く、基本給の水準。貴社における標準的な従業員を想定してお答えください。

- ①上昇 ②ほとんど変わらない ③低下

(12)	(a) 2023年9月実績	(b) 2024年9月見通し
(a)		

(b) 前問 (a) (a) 2023年9月実績で「①上昇」と回答された方にお聞きします。上昇した背景は何ですか。該当するものすべての番号に○をつけてください。「6 その他」と回答した方は、具体的な内容を( )内にお書きください。

- 自社の業績が拡大
- 人材の定着・確保
- 同業他社の賃金動向
- 最低賃金の改定
- 物価の上昇
- その他( )

(c) 前問 (a) (a) 2023年9月実績で「②ほとんど変わらない」「③低下」と回答された方にお聞きします。

(A) 給与水準がほとんど変わらなかった、または低下した理由は何ですか。該当するものすべての番号に○をつけてください。「7 その他」と回答した方は、具体的な内容を( )内にお書きください。

- 利益が確保できていない
- 内部留保の増強を優先
- 設備投資を優先
- 借入金の返済を優先
- 同業他社と比べてすでに十分な水準だと考えている
- 物価の動向をみて
- その他( )

(B) 非公開

(b) 従業員のうち正社員について、2023年9月の一人当たりの所定内給与(注)は、1年前(2022年9月)と比べてどうなりましたか。

(注) 所定内給与の変動は、(a)の給与水準の変動に、定期昇給、昇格・降格および諸手当の変動を加えたもの。

- ①上昇 ②ほとんど変わらない ③低下

(12)	
(b)	

(c) 前問 (b) で「①上昇」または「③低下」と回答された方にお聞きします。2023年9月の所定内給与の、1年前(2022年9月)からの変化率をお答えください。

(例) 1.5%引き上げた → 

プラス			
マイナス	1		5

  
0.2%引き下げた → 

プラス			
マイナス		0	2

(12)	プラス				(小数点)
(c)	マイナス				%

(d) 2023年の賞与支給月数(支給見込み分を含む)についてお聞きします。年間合計の支給月数は、それぞれ前年(2022年)と比べてどうになりましたか(どうなるでしょうか)。

- ①増加 ②変わらない ③減少 ④支給せず

(12)	年間合計
(d)	

(e) 現在(2023年9月)の賞金総額(注)は、(a)1年前(2022年9月)と比べてどうなりましたか。また、(b)1年後(2024年9月)の見通しは、2023年9月と比べてどうでしょうか。

(注) 「賞金総額」は、従業員全員の基本給、残業手当、社会保険料等を含む人件費の総額。

- ①増加 ②ほとんど変わらない ③減少

(12)	(a) 2023年9月実績	(b) 2024年9月見通し
(e)		

(参考) 給与水準、所定内給与、賞金総額の関係

◇給与水準(定期昇給等による変動を除く基本給の水準)の変動 → (ロ)(ハ)(ニ)

◇定期昇給、昇格・降格による変動

◇諸手当(通勤手当、技能手当など)の変動

◇残業手当の変動

◇賞与の変動 → (ト)

賞金総額の変動 → (チ)

所定内給与の変動  
→ (ホ)(ヘ)

(13) 貴社の業況を判断するうえで、材料にしたプラスまたはマイナスの要因について、自由にご記入ください。

<プラスの要因>

<マイナスの要因>